

市民助け合いネット

仲間通信

《第5号》

発行

NPO法人
市民助け合いネット代表 片岡 興
〒270-0114 流山市東初石1-112-5
☎・FAX 04-7153-5733

「市民助け合いネット」では、流山市の「指定管理者制度」に基づく『生涯学習センター』の運営事業募集に名乗りをあげ、参加申込みをしていましたが、残念ながら選考にもれ、実現できませんでした。

十六施設に応募は四十九団体

流山市では、「行政コスト削減」「市民サービス向上」を目的に『指定管理者制度』を導入。これまで市の直営が基本だった公共施設（公民館、福祉会館など）の管理運営を、個人以外の団体（一般企業を含む）に委託することを決め、十六施設について応募者を募りました。

公募期間は去る十月一日から三十一日までの一ヶ月間で、十六施設に対し「市民助け合いネット」を含めた四十九団体の応募がありました。

「指定管理者制度」とは

これまで、地方自治体の公的施設の外郭団体に限定されていました。

ところが、平成十五年九月に地方自治法が改正され、個人以外の企業や市

民団体など法人格がなくてもできるようになります。

これが「指定管理者制度」です。

月十五日「広報ながれやま」で公表

《市民参加》は、かけ声だけか

NPOなど市民団体は全滅

選定の結果は、シルバー人材センターが6カ所、社会福祉協議会が2カ所、株式会社が4カ所、公共団体が3カ所、社会福祉法人が1カ所と、実績重視をベースに、ほとんどが身内といわれる団体、

大規模施設は都内で実績のある株式会

社に決定し、応募した七つの地元の市民団体（NPO法人を含む）は、全て選考に合格となりました。かねてから市が掲げていた「行政への市民参加」は、言葉だけのものとなりました。

市民からの視点で検証を

選定には、助役ほか市の主要ポストの部長五人だけが選定委員（仙台市では選定委員の中に市民が半数以上入っている）となって、数項目の選定基準による項目ごとの評価点数と直接で選定したこと聞いています。

流山市にとつても初めてのことでの想定外のことがあつたようですが、一人の市民、市民公益団体のNPOからの視点で今回の選定を検証すると、大きな問題が浮かんできます。（詳しくは「仲間通信・指定管理者制度特集号」参照）

「市民助け合いネット」では、参加に向けた多くの会員有志の方々と協議、綿密な計画を立てて受入態勢づくりを進めてきました。残念な結果でしたが、今回の経験を次の機会に活かしていきます。

この制度の目的は、①民間活力と競争の原理を導入し市民サービスの向上を図る。②行政のコスト削減。で、対象となる公的施設は、市民会館・公民館・福祉会館・運動場・体育館・市民プール・図書館・博物館・保育園・公園・審査は実質三日）

・管理運営の範囲などの内容を示して指定事業者を公募する。

（十月一日～三十一日申請書受付）

・指定管理者選定委員会で審査し、事業者を選定。（委員会は部長五～六人、審査は実質三日）

・地方議会の議決を経て決定する。（十一月五日議会委員会で審議、十一日に本会議で議決して決定）

会員の声

「初めての活動」

昨年、七月に「市民助け合いネット」の提供会員として登録しておりましたところ、今年の五月に会員交流会の案内をいただきました。その席で、会員の皆様の活躍ぶりをじかにお聞きして、私も何かお手伝いをしたいと思い、事務局にPRしていました。

た奥様だけでござ主人の姿が見えません。お尋ねすると、ご主人は2日前に倒れられて同じ病院に緊急入院されたとのことでした。

荷物を預かり車に運び、車中で奥様を元気づけながら病院に到着、奥様を受付までご案内して私の初めての仕事が完了しました。

初めての活動は、ある利用会員の奥様が入院されたため、奥様に同行するご主人様と一緒に、ご自宅から病院まで車でお送りする仕事をしました。ところが、待合わせの指定場所には、大きな荷物を持つ

思わぬアクシデントがありましたが、奥様から「本当にありがとうございました」といわれて、私もお役に立つことができたことに、充実感を感じながら帰路につきました。

西初石四丁目

煙で土起こしをしている足元を何かが通過したような気がした。あたりを見回したが何もいない。氣のせいかと作業を続けたが、やはり氣配を感じて目を凝らす。私の傍ら一米程のところを、小さな野鼠が小指の先位の子鼠をくわえ、猛スピードで先の薺畠の穴に飛び込んで行つた。突然の危機に、母鼠は緊急避難を決行したようだ。

子供たちを一匹づつピストン輸送、最後はシッポに掴まらせた。避難所へ駆け込んだ。子を守る母の真剣な目を一瞬私は見ていた。小さな生きものの知恵とエネルギーに感動して立ち尽くし、孤児の親たちの悲しい心情を思う。

東初石二丁目 石川惠脩

会員募集中です。

局までご連絡ください。

事務局だより

「市民助け合いネット」で

活動の機会を多くの方に。

「市民助け合いネット」では、「提供会員」「利用会員」

利用会員の希望日時とサー

員」を随时募集しています。

ビス内容が提供会員のそれと
の間に合わないところがある。

特に最近は利用依頼が急増

うまく合わないことが多く

です。ご近所や知人友人
ど、ぜひご紹介ください。

事務局ではできるだけ多くの

お連絡ください。

貧の登録だけにして正面は活動できなかつた方で、活動が可能になつた方、また、活動できる日が変更（増えた・減つた）になつた方は、事務

■年末年始のスケジュール

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
生活性	外出支援(送迎)	25	49	64	58	84	102	108	80
	病院付添・買物同行	9	2	5	10	20	19.5	5.5	3
	家事支援	36	36.5	26	26	42	26.5	91	85.5
	犬の散歩	4	3	32	29	28	7	13	15
	草取り・剪定など	16.5	32.5	56	110	24	87.5	39	40.5
	その他	10.5	11			3		1	2
習い事	パソコン	2.5	9.5	10	10.5	4	3	1	2
	カラオケ	4	4	4	4		4	4	4
	その他		7			8			
他団体支援		3	36	36	36	45	27	36	36
計		109.5	190.5	233	283.5	258	276.5	298.5	268

*その他=高齢者見守り、犬小屋修理、引越し、屋外修理、家具移動廃棄

*他団体=社会福祉法人申請支援

○【緊急連絡】○

「障子張り」の支援要請が増えています。できる方、至急事務局までご連絡ください。